

【9月の休館日】

4日(月)・11日(月)・13日(火)～19日(火)・23日(土)・
 25日(月)

イベント情報、資料検索・予約は図書館HPで▶



特別図書整理期間による

休館のおしらせ

休館期間

9月13日(水)～19日(火)

休館・休室場所

中央図書館、こども図書館本の森、郷の本棚やさと図書館、東地区公民館図書室、城南地区公民館図書室

▶資料を返却する場合は、中央図書館玄関脇の返却ポストまたは八郷総合支所玄関前の返却ポストをご利用ください。ただし、CD-ROM付の図書は破損防止のため、ポストに入れないで開館日に直接カウンターへお返しください。東地区公民館・城南地区公民館でも返却することができます。
 ※休館に伴い、8月30日～9月5日までの間は、貸出期間を3週間に延長します。

第13回大人のためのおはなし会

▶年に一度開催している大人のためのおはなし会です。民話、小説、エッセイなど心に響く作品を朗読します。



日時：10月7日(土) 午後1時～3時30分

ゲスト：フリーアナウンサー 鈴木もえみ氏(元フジテレビ ひらけ!ポンキッキ! 8代目お姉さん)

参加方法：当日先着順にてご案内

問い合わせ：中央図書館朗読同好会代表(東) TEL 22-2790

◆こども図書館本の森

2日(土) おはなし玉手箱(午前10時～)

21日(火) ひよこのおはなしかい(午前10時30分～)

30日(土) むかしむかしのおはなし会(午前10時～)

◆郷の本棚やさと図書館

(午後2時30分～)

9日(土) おはなしフレンズ



▲天明3年(1783)井関村卯御年貢可納取附事

時の記憶

シリーズ214

「大飢饉の記録」

圏文化振興課(支所)

TEL 43-1111(内線1456)

井関村の天明3年(1783)の年貢割付状をみてみましょう。引高11年貢が免除される分をみると、307石ほど計上されています。この内29石ほどは池代として毎年固定されているので、残りの278石ほどが不作の分となります。井関村の村高は872石ほどなので、引高が三割を超える大変な凶作であったことがわかります。

天明3年は江戸四大飢饉の一つの『天明の大飢饉(ききん)』が発生した年で、井関村も大飢饉に襲われていたことが引高の数字からわかります。天明の大飢饉では7月に浅間山が噴火したことで冷害が発生し、また『水戸紀年』には作物の水損も多かったとあることから多雨もあつたようです。井関村に設定された引高の大部分も「水腐」によるもので、冷害と多雨から作物の生育不良が発生し凶作に至つたものとみられます。

このように、年貢割付状からは災害や天候不順の影響といった年毎の地域の様子を読み取れます。

ふるさと歴史館第33回企画展

「土地の記録」

期間/10月1日(日)まで開催中

場所/ふるさと歴史館(総社1-2-10)

休館日/月曜日(祝日の場合は翌日)

文芸いしおか

いしおか俳句同好会

子守歌園から流れ合歡の花
涼風に一息つくや風見鶏
郷愁の薫り小箱に天瓜粉
朝涼の靄が歩けと背中押す

やさと俳句会

風の道広げ風待つ昼寝かな
転び寝の吾にまつはる蠅一匹
万緑や丘に真白きホスピタル
庭先の日々新たなり百合の花

いしおか川柳会

CMを見るたび欲しくなるサプリ
さよならと不協和音が駆けていく
口車みんな上手に乗せられる
反応が遅いこれって親ゆずり

石岡俚謡会

そんな時代も あったねなんて 時を昭和に 巻き戻す
雲の切れ間の 天使の梯子 嬉し予感の 梅雨の午後
伊勢の赤福 縁起が良くて 厄も除けると すぐ売れる
空は夏雲 霞ヶ浦に 浮かぶ観光 帆引き船
日焼け白い歯 球児が走る 迫る大会 夏の陣
ヤングママ達 五色の浴衣 歌い踊って のど自慢
下げた風鈴 夫婦でごろ寝 風を呼びこむ 夏座敷
亡母の太巻 なぞった味に 亡父の笑顔も 思い出す

投稿作品

うぐいすや美しき声庭の華
人生は山谷ありてハラハラね

一色 しのぶ(総社)
小池 つと夢(貝地)
前川 豊美(石岡)
森 まさえ(東光台)

中島 れい子(部原)
岡村 素泡(柿岡)
國谷 南風(瓦谷)
石田 誠一郎(瓦谷)

小松崎 一枝(国府)
桜井 紀美子(青田)
助川 浩史(府中)
関 きみ子(柿岡)

石塚 芳華(石岡)
香俱耶姫(南台)
坂下 蜻蛉(国府)
醍醐 正夫(東大橋)
若色 茂(山崎)
暁 夢華(総社)

前島 くに子(貝地)
小川野 蛙(府中)
田邊 一夫(若松)
佐川 裕一(三村)

文化協会だより

第45回 「石岡茶道会」

石岡茶道会は表千家と裏千家の2流派で活動しており、会員は約30人です。

茶道では、伝統文化として四季折々の季節感を一碗の茶で頂きます。

また、茶道で学んだ和の心や、おもてなし、そして礼儀作法は日々の生活に活かすことができます。私達と一緒に茶道を学びませんか。

10月22日に石岡プラザホテルで茶会を開催します。興味のある人は、ぜひご参加ください。

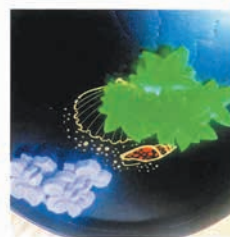
※参加費お茶券1,000円をご負担いただきます。車でお越しの人は、石岡プラザホテル前駐車場をご利用ください。

年会費：無料

石岡茶道会(塚原) TEL 26-2385



干菓子
(アヤメと青楓)



上用まんじゅう
(メダカ)

